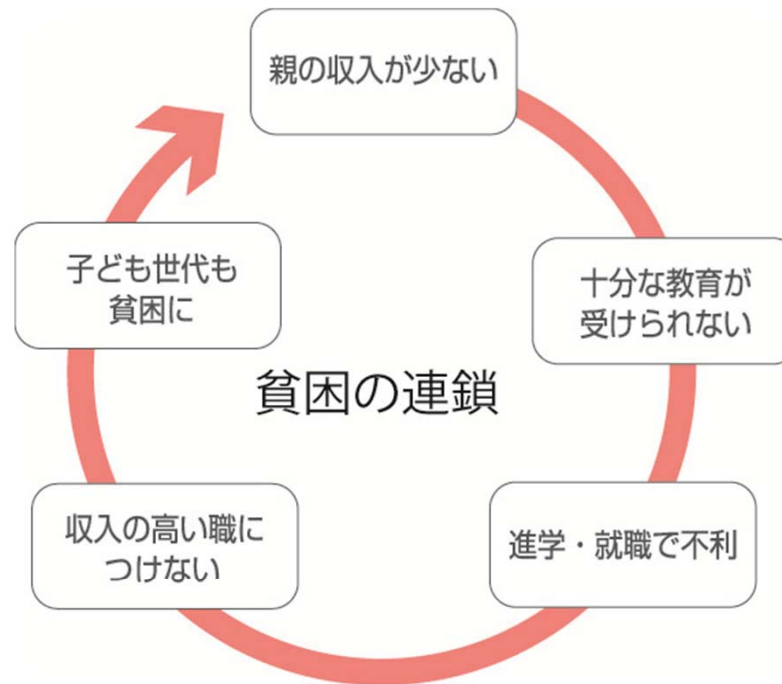


すべての子どもが夢や希望を
持てる社会の実現に向けて

NPO法人キッズドア



**キッズドアは
すべての子どもが夢や希望を持てる社会を目指して
日本の子どもを支援する団体です。**



**特に教育格差等で生じる「貧困の連鎖」という社会課題に
学生ボランティア[ガクボラ]の力で立ち向かっています**

子どもの貧困は大きな社会的課題です

日本の子どもの貧困率は15.7%（前調査から+1.5%）

一人あたり114万円/年で暮らす生活です。

母子家庭の平均年収は213万円。ひとり親家庭子どもの貧困率は50.8%

OECD30カ国調査では子どもの貧困率の平均は12.4%。

教育格差—保護者の経済状況が子どもの成績や進学影響

算数の学力テスト 年収1千万円以上は平均点66点 年収500万円以下42点

日本では教育にお金がかかるために、保護者が裕福だと

子どもの学力が高く、保護者の収入が低いと子どもの学力も低い

1年間で142人の子どもが虐待で亡くなっています。

児童虐待のあった家庭のうち、「生活保護」「所得税非課税」など

低所得世帯は約65%。

児童養護施設入所児童の6割が虐待を受けている。

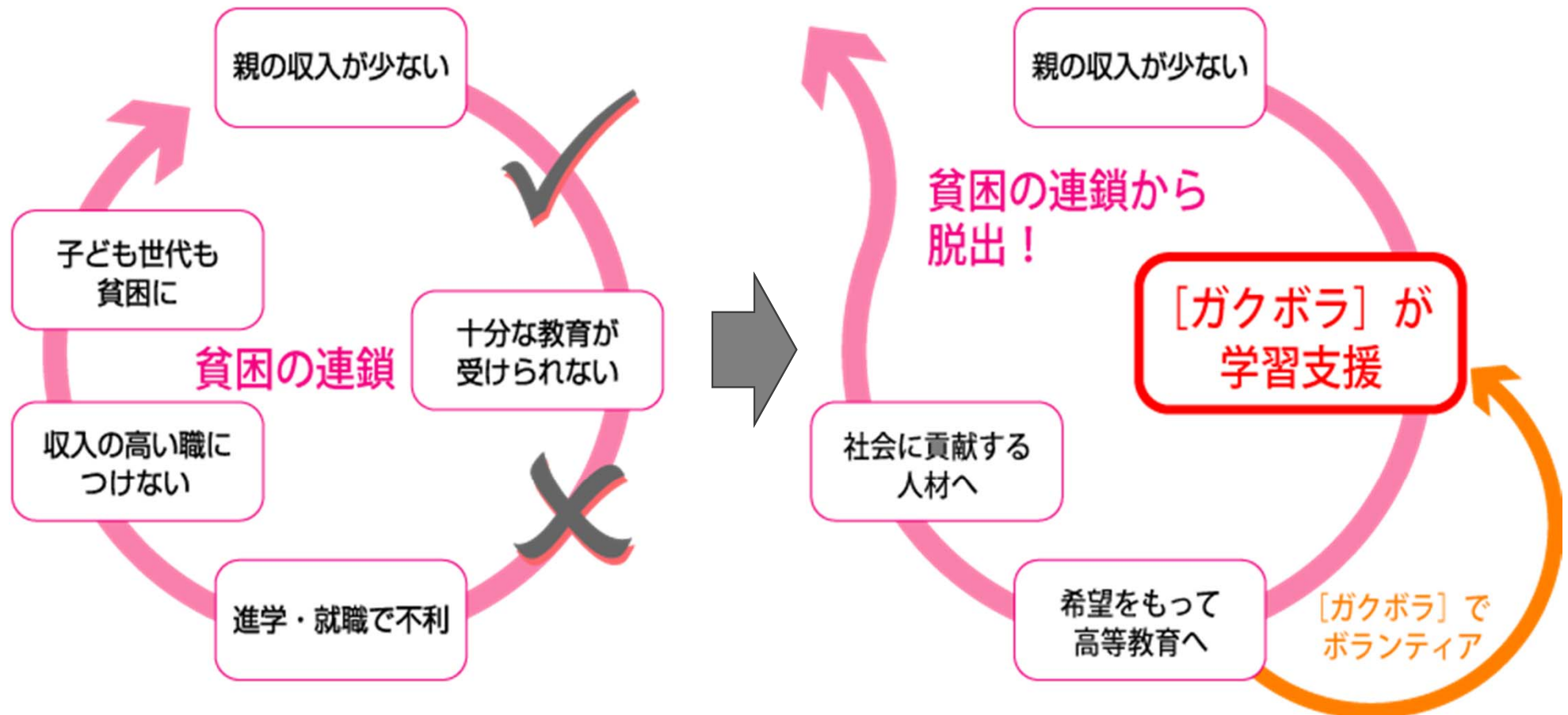
少年院における新規収容者数出身家庭の生活程度で

貧困層の割合は28.8%。

犯罪が重くなるほど、家庭の貧困率も上がる。

学習支援事業[ガクボラ]のコンセプト

1. 学習支援ボランティアが、貧困層に無償または低額の学力支援を行う
2. 「お金がないから」とあきらめている子どもたちに、将来への希望を与える
3. 貧困の連鎖から抜け出すサポートをし、社会に貢献する人材を輩出する



貧困世帯(特に母子家庭)では、日々の生活に追われ、子どもの勉強を見る余裕がない塾や家庭教師に行かせられないというだけではなく、生活環境が大きく影響している

■小5男子(母子家庭)

家が狭く、勉強部屋がありません。宿題をやろうとすると、保育園の妹が邪魔をして、ドリルやノートをぐちゃぐちゃにしまいます

■中2女子(母子家庭)

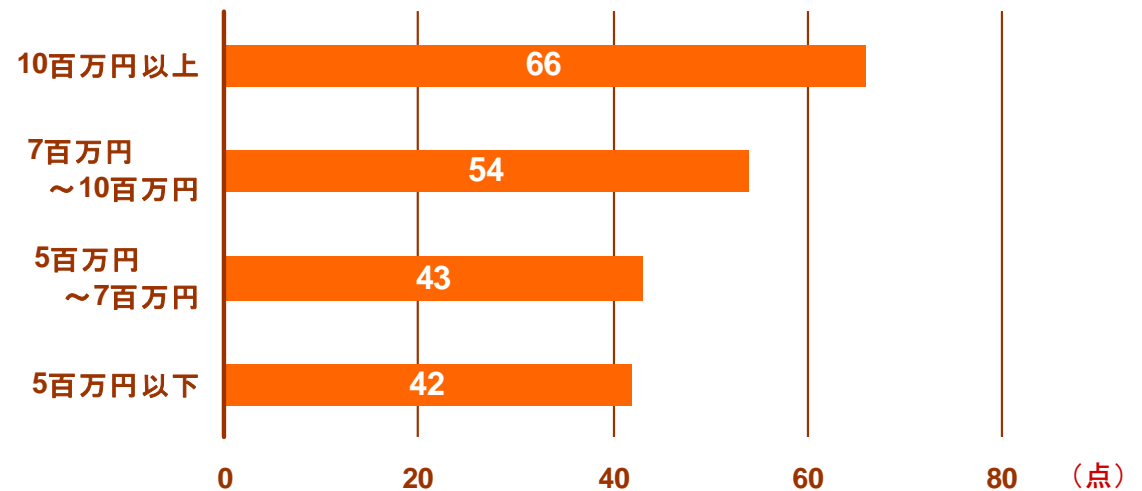
私が今まで仕事で帰りが遅かったため、家で勉強する習慣をつけさせないまま中学生になってしまい、テレビばかり見てしまいます。
→Wワーク、トリプルワークで帰りは深夜12時過ぎや夜勤など

■実は両親とも最終学歴は中卒。

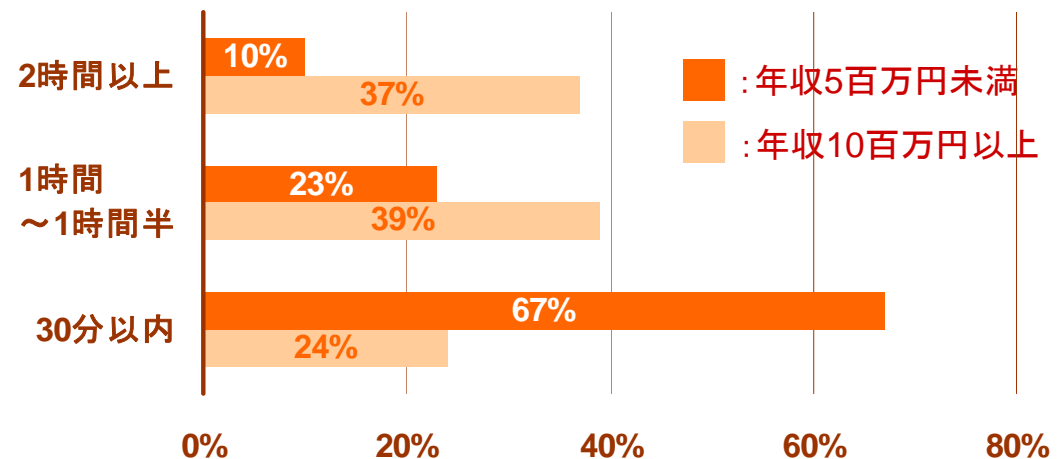
中学の勉強はとても教えられないが塾に行かせられない。なんとか娘は高校にいかせてやりたい

■家にはパソコンがない。インターネットもできない。調べ学習の宿題も出来ないし、無料学習会などの情報もとれない。

算数の学力テストの結果と保護者の年収



家庭での学習時間と保護者の年収



行政のサポートも民間サポートも受けづらかった 子どもたちに[ガクボラ]がリーチ

※小学生～高校生までの人口は約1400万人



タダゼミ

- 対象：経済的に困難な家庭の中学3年生
- 公立高校受験対策講座

児童養護施設での 学習支援

- 対象：東京都内児童養護施設の中学生（小学生）
- キャリア教育および学習支援
（補習～受験サポート）

Study Support Project (SSP)

- 対象：小学生（学童保育、サタデースクール、児童養護施設等）
- どんな環境にある子にも学ぶ楽しみを！

未来をつかむ！ Kids Support Project

- 対象：児童養護施設の小学生
- 複数施設集合のイベント型学習支援（生活支援から学習サポート）

Family Assist Project (FAP)

- 対象: 母子生活支援施設の小中学生
- 難しい環境にある小中学生への学習支援

中央区 学習応援ゼミ

- 対象: 中央区在住の外国人児童生徒
- 日本語指導から高校受験対策まで。外国人児童生徒の不登校や孤立化防止

世田谷区かる がも教室

- 対象: 世田谷区のひとり親家庭の小中学生
- 貧困率の高い母子家庭対策。補習

ガチゼミ

- 対象: タダゼミの卒業生
- 高校中退予防 & 大学受験対策

塾に行けない中学3年生のための 無料の都立高校受験対策講座 [タダゼミ]

- 2012年度 東京一[タダゼミ]東高円寺 生徒数 14名
[タダゼミ]あだち 生徒数 23名
- 期間 2012年4月～2013年3月まで
隔週または毎週日曜日 13:00～17:00
夏期講習、冬期講習、模試、受験情報 等
- 2010年夏より開始 2010年度、2011年度とも、高い進学実績！
- タダゼミ卒業の高校生を対象に、ガチゼミを実施



東日本大震災によって

**震災によって、将来の夢や希望を失う
子どもを一人も出さない！**

キッズドアでは、震災直後の避難所での
学習支援や物資支援から、再開後の心の
ケア、放課後学習支援等を行ってきました。

状況が刻一刻と変わる中、子どもたちに関わる支援として、私たちにできることを教育委員会のご担当者様や学校長等と相談させて頂きながら、1つずつ実践しております。



地域の復興を担う人材育成の一助になれば幸いです。

東北の沿岸部を中心に多拠点で展開



教育委員会「高校進学準備ゼミ」(日本音楽財団) 2011

大島中学校「高校進学準備ゼミ」(赤い羽根ボラサポ) 2011
大島小学校・中学校 フットサル教具 寄贈 (バルセロナFC)

釜石

- ・戸倉中学校「高校進学準備ゼミ」(文科省) 2011~2012
- ・戸倉・志津川小学校 放課後見守り事業 (ユニセフ) 2012
- ・戸倉小学校「ふるさと教育」支援 (日興AM) 2012
- ・戸倉小学校「復興教育活動の事例・運用集」(文科省)
- ・OECD東北スクール&戸倉地域スクール (OECD、文科省)

気仙沼

南三陸

- ・南三陸町 歌津学童保育(WVJ)、戸倉小放課後(JKA) 2011

仙台

- ・中高生向け学習支援 [タダゼミ]&[ガチゼミ] 2011~2012
- ・仙台市立高砂中学校 放課後学習会 (文科省)
- ・グローバル教育「TEENS Global Cafe」(住友商事)

会津若松市・大熊町・檜葉町 中高生向け学習支援「ふみだす集中ゼミ」
(東日本大震災復興支援財団) 2011

檜葉町教育委員会、住民福祉課「ならはキャンパス」ゆずりは学習会
[中学校放課後、サポートセンター「空の家」](文科省、バンクオブアメリカ) 2012

会津若松

- ・中3向け高校受験対策講座 [タダゼミ] 杉並、足立 2010~2012
- ・外国から来た子どもの学習支援 (中央区教育委員会) 2011~2012
- ・ひとり親家庭等在宅就業支援事業 (世田谷区) 2011~2012
- ・母子生活支援施設の中学生向け学習支援 4拠点 (東社協) 2010~2012
- ・児童養護施設の中学生向け学習支援 5拠点(ゴールドマン・サックス) 2011~2012

檜葉町

- ・都内に避難している子どもの英会話教室 English Playground(UBS他) 2011
- ・足立区 小中学生向け学習応援塾 (足立区教育委員会) 2011

東京

上記の他、高校生プロジェクトや、企業のCSR事業・イベントの企画・運営サポートも多数実施中



南三陸町 戸倉中学校 「高校進学準備ゼミ」

- 高校受験対策、放課後自習支援
 - － 対象は、中学3年生全員
 - － 南三陸町立戸倉中学校 中学3年生の教室
 - － 自習は毎日、キッズドアからは週2回訪問

※9月30日に校長先生から依頼を受け、10月6日に学年担任と打合、10月12日から開始